答え 12月7日 今日は何の日クイズ

赤い字が答えです



クリスマスツリーの日にちなんで「ツリーかざりクイズ」

【第1問】クリスマスツリーに使われる木は、おもにどれでしょう？

① 松　② 杉　**③ もみの木**

もみの木は、冬でも葉が緑のまま。そこから「ずっと続く命」のしるしとして、冬に飾られるようになったといわれます。

【第2問】ツリーのいちばん上に飾る星は、何を表しているといわれるでしょう？

① 北極星　**② キリストの誕生を知らせた星**　③ 流れ星

キリストが生まれたとき、空に明るい星が輝き、人々を道案内したという話があります。その星をツリーのてっぺんに飾ります。

【第3問】ツリーに下げる赤い玉。もとは何だったといわれるでしょう？

① りんご　② トマト　③ さくらんぼ

もとは本物のりんごを下げていたといわれます。それがガラスやプラスチックの玉に変わりました。赤い玉が多いのは、そのなごりです。

【第4問】クリスマスに飾るポインセチア。赤くなっているのは、じつはどこ？

① 花びら　**② 葉**　③ 実

赤いのは花びらではなく、花のまわりの葉です。本当の花は、まん中の小さな黄色いつぶ。知ると、ちがって見えてきますね。

【第5問】玄関に飾るまるい「リース」。輪の形には、どんな意味があるといわれる？

① 終わりがない＝ずっと続く　② お金がたまる　③ 雨がふらない

輪には始まりも終わりもないことから、「幸せがずっと続くように」という願いがこめられているといわれます。

【第6問】ツリーにのせる白い綿（わた）は、何を表しているでしょう？

① 雲　② ひつじ　**③ 雪**

白い綿は、枝につもった雪を表しています。雪の少ない地方でも、綿があると、
ぐっと冬らしくなりますね。

ねらい： 記念日の話題から、知っていることを思い出します。
声かけ： 『「今日は何の日？」から、話を広げてみましょう』
メモ： 答えのあと、うんちくを読み上げると話が広がります。

まいにち元気プリント道場
プリントのダウンロードはこちら →

© 株式会社おふとん　施設・教室・ご家庭で自由にコピーしてお使いいただけます